令 和 ８ 年 度
筑前地区中学校

主催　筑前地区中学校体育連盟
　　筑前地区各市町教育委員会
主管　筑紫区中学校体育連盟

# テニス大会要項

１　大　会　名　　第１２回　筑前地区中学校テニス大会

２　期　　日　　令和８年７月１８日（土）・７月１９日（日）〈予備日：７月２２日（水）〉
７月１８日（土）個人戦　　※受付 8:30～8:45　監督会議 8:45　競技開始 9:15
７月１９日（日）個人戦・団体戦　※受付 8:30～8:45　監督会議 8:45　競技開始 9:10

３　会　　場　　オクゼン不動産テニスコート（春日公園テニスコート）　春日市原町３－１－４

４　参加制限
⑴個人戦（シングルス・ダブルス）は、ともにフリーエントリーとする。ただし、重複して出場することはできない。団体戦・ダブルスのペアは同一チームの生徒とする。
⑵団体戦におけるチーム編成は、監督１名(コーチ１名)、選手７～１０名の計１２名以内とする。

５　競技方式
⑴個人戦・団体戦ともにトーナメント方式とする。
⑵試合は１セットマッチ(６ゲームズオール後タイブレーク、デュース有、ノーレット方式)を原則とするが、天候等の事情によって、大会本部で協議の上、短縮措置をとる場合がある。
⑶団体戦は、３シングルスと２ダブルスの対抗戦とする。同一対戦中は、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。試合順はＤ２→Ｄ１→Ｓ３→Ｓ２→Ｓ１とする。初戦は（どちらか一方でも）５ポイントとも対戦し、２回戦からは３ポイント先取とする。
⑷審判は個人戦・団体戦ともにセルフジャッジを用いる。セルフジャッジは選手自身による大きな声とはっきりとしたハンドシグナルの両方を行い、（公財）日本テニス協会が定める「セルフジャッジ５原則」を遵守すること。
⑸試合の進め方
【試合前】
本部前の「オーダー・オブ・プレイ（進行用掲示板）」を確認し、選手は自分の番号が何番目のどこの試合に入るかを必ず把握すること。前の人の試合が終わったらすぐ試合に入れるよう、若い（小さい）番号のチーム・選手はあらかじめ本部にボールを取りに行くこと。
【試合中】
練習前の練習はサーブ４本とする。
１ゲーム終了後のコートチェンジの際はレストをとらないこと。（ただし、団体戦においては認める。）けがや体調不良・熱中症のために応急処置が必要な場合は、本部に申し出て、３分間のメディカルタイムアウトを取り、処置または手当てを１回に限り受けることができる。手当てをする部位によっては、コート外で処置を受けることができ る。熱中症対策として特別ヒートルールを採用する。その内容は、日本テニス協会が定めるヒートルールとは異なり以下の通りとする。

大会本部が計測する気温を参考に、３５℃以上を超えた場合に適用する。適用する場合は、大会本部よりアナウンスを行う。適用時は、ゲームカウント５－５時に、ベンチでの５分間の休憩を与える。その際、物資の提供を認めるが、選手がコートを離れること、コート外からのアドバイスや関係者がコートに入ることを禁じる。団体戦の場合も、選手とベンチコーチとの接触を禁じる。

【試合後】
試合終了後、勝者は試合球を持って本部に行き、結果を報告する。

６　競技規則

⑴ 令和８年度（公財）日本テニス協会競技規則、並びに本大会規則による。

⑵ 中学校における引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。（福岡県中学校総合・新人体育大会開催基準に準ずる）コーチについては出場校の教育職員（部活動指導員を含む）とする。但し、教育職員（部活動指導員を含む）以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けたものとする。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。

⑶ 使用球はダンロップＡＯとする。

⑷ 服装・ゼッケン・その他の規定は、下記の申し合わせ事項を参照のこと。

⑸ 団体戦のオーダーは、各試合ごとに１枚作成し、大会本部と対戦相手校に提出する。

⑹ 団体戦の場合、監督・コーチは試合前の挨拶に立ち会うこと。団体戦のみ、団体戦登録選手、監督及びコーチのいずれかはベンチコーチとして、各コートに１名のみ入ることができる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。通信機器のコート内持ち込みは禁止する。

７　申し合わせ事項

⑴ 開会式前に安全マナーチェックを行う。

⑵ 全国瞬時警報システム（Ｊアラート）が鳴った場合は競技を中断し、行政からの指示に従う。その後、安全が確認できたら競技を再開する。

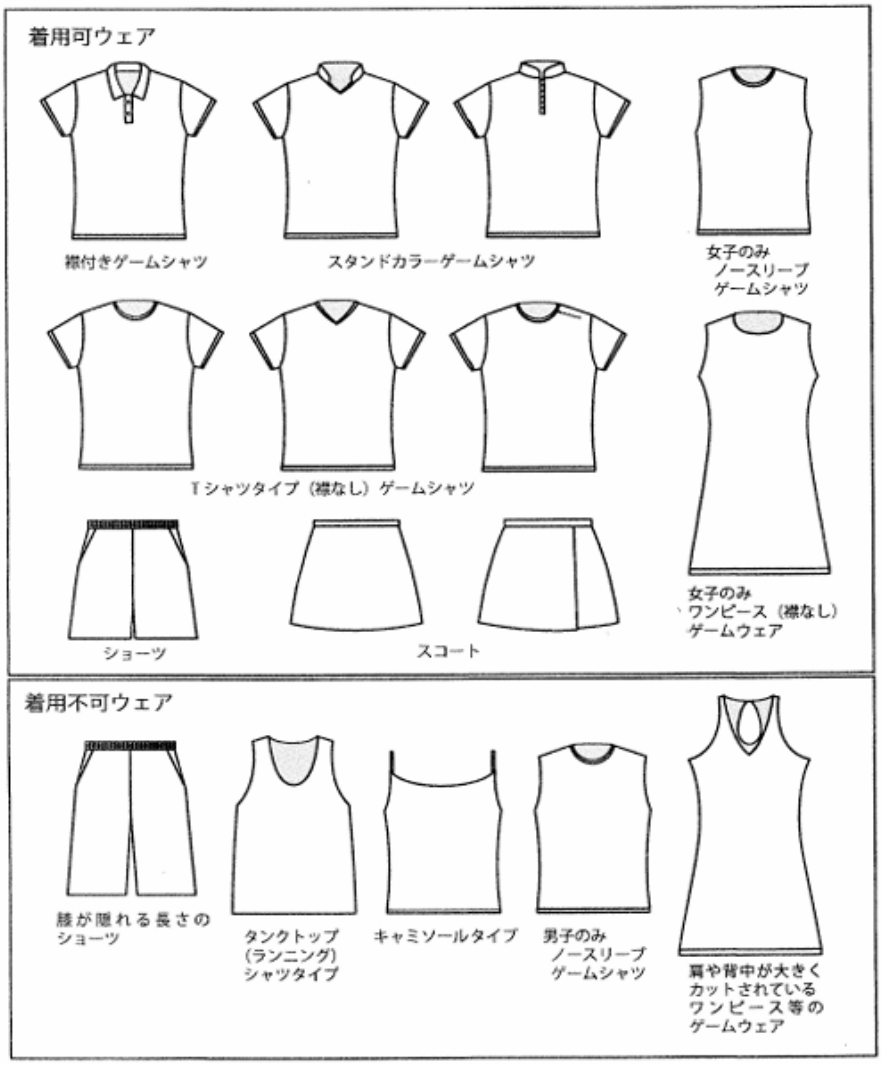
⑶ ＡＥＤはクラブハウス内に設置されている。

⑷ 選手の服装・道具は、服装用具のロゴ規定については、全国中学生テニス選手権大会に準ずる。以下の表を参照すること。

⑸ 選手はコートで腕時計は使用できない。

| | 男子 | 女子 |
|---|---|---|
| シャツ | 両方の袖それぞれに 39 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ２つ（文字可） | |
| | 文字のない製造業者ロゴは 77.5 $cm^2$ 以内で１つでも複数繰り返しでも袖または脇の縫い目のどちらにつけてもよい | |
| | 前身頃または襟に 39 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ２つ<br>前身頃と襟に１つのときは、後ろ身頃に 26 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ１つ可（文字可） | |
| ショーツ<br>スコート<br>パンツ | 13 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴを前後どこでも２つ、または 26 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴを前１つと後１つ（文字可） | |
| コンプレッション<br>ショーツ | 13 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ２つ、または 26 $cm^2$ 以内１つ（文字可） | |
| コンプレッション<br>スリーブ | 13 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ２つ、または 26 $cm^2$ 以内１つ（文字可） | |
| ワンピース | | ウェストから上部はシャツ、下部はスコート |
| ソックス | 制限なし | |
| ステンシルマーク | 入れたものは使用できない | |
| 帽子<br>ヘッドバンド | 26 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ１つ | |
| リストバンド | 26 $cm^2$ 以内の製造業者ロゴ１つ | |
| サングラス | サングラスは、レンズ越しに目が見えること | |
| 学校名 | 片袖に 19.5 $cm^2$ 以内で１つ表示可、他の場所は不可 | |
| 個人名 | 表示したものは着用不可（ガムテープ等でかくすことはできない） | |

［テニスウェア例］




【ゼッケン】

〇Ｂ５版大横〈白地(縦約 18㎝×横約 26 ㎝)〉のゼッケンをシャツの背面につけること。

〇ゼッケンは、シャツとは別の布で作られたもので、縫いつけられたものとする。脱着に都合のよいようにホック(スナップ)等で留めることを許可する。

〇ゼッケンの文字位置は、上段(1/3)と下段(2/3)の二段組みとし、上段左側に県名(福岡)、上段右側にチーム名(校名には中学校の「中」の文字はつけない)、下段に名前(名字のみ)を記すこと。(**ゼッケン例**を参照のこと。)ただし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の１文字を付け加えること。

〇ゼッケンの表記については、チーム名が長すぎる場合等は略称も許可する。

（**ゼッケン例**）

縦約 18 ㎝×横約 26 ㎝（背面）

| 福岡　太宰府南 |
| --- |
| 菅　原　道 |

【ハチマキ】

〇単色無地のものとする。

８　参加資格　　筑前地区中学校総合（新人）体育大会参加資格「特別規定」による。

９　参加料　　参加選手一人につき 150 円とする。（大会当日の受付時に徴収する。）

10　表　　彰　　３位まで　※個人戦シングルス男子上位６名・女子５名、ダブルス男子上位３組、女子３組、団体戦男女上位２チームは、 県大会の出場権を得る。

11　申し込み

⑴申し込みは、所属団体を通じて行う。

⑵申し込みは、申込用紙に必要事項（中学校は校長職印、地域クラブは代表者印が必要）を記入し、郵送にて申し込むこと。

⑶申し込み締切

**令和８年６月２６日(金)**必着

⑷申し込み先

〒818-0056　筑紫野市二日市北 3-10-1　リンデンホール中高学部　吉松　瑞生　宛

12　専門委員　　筑紫（　吉松　瑞生　：　リンデンホール中高学部　）　　宗像（　森下　嵯介　　：津屋崎中　）
糟屋（　林　優斗　　：　粕屋中　）　　糸島（　筒井　俊仁　　：前原東中　）

13　組み合わせ　　７月１０日(金)以降に、筑前地区中学校体育連盟ホームページ（http://www.fukuoka.chutairen.com/chikuzen/）に、アップロードする。

14　その他

**⑴　各参加チームは、福岡県中学校体育連盟ホームページよりダウンロードした県大会選手申込書に必要事項（中学校は校長職印、地域クラブは代表者印が必要）を記入したものを、大会当日に持参すること。**

⑵大会の競技実施中に、壁打ちコートおよび１～３・１１～１６コートを使用して練習を行うことを禁止する。